

1 教材・教具名

風船ロデオ

2 教科・領域

自立活動

3 指導目標、指導内容、指導方法（使用場面等）

（指導目標）

- ・風船ロデオにまたがって乗り、教師に揺らしてもらったり自分で揺らしたりして、揺れを楽しんだり、落ちないように体を支えたりすることができる。
- ・風船ロデオの揺れを楽しみ、もっとしたい気持ちを表情や発声で表すことができる。

（指導内容）

- ・教師に支えてもらいながら、または一人で風船ロデオに乗り、揺れる。

（指導方法）

- ・股関節を開いてまたがるのが難しい児童は、風船ロデオに腰掛けた姿勢で揺らし、可能なら徐々にまたがる姿勢をとってみようとする。
- ・体を支えることをねらう児童は、風船ロデオを左右や前後に大きく揺らして、体を立て直したり、前にもたれ掛かったりしがみついたりする動きを促す。
- ・ひとりでまたがって乗れる児童は、揺らしてもらうだけでなく、慣れてきたら自分の足で風船ロデオを弾ませたり揺らしたりするよう促す。
- ・意思の表出を促したい児童は、教師が揺らした後止めて、表情の変化や発声を待ったり、「もう1回しますか。」と問い掛けたりする。

4 工夫点、おすすめポイント

- ・児童の体格や目標に応じて高さや幅などを調節して作成することができる。

5 作成について

① 材料や大きさ

- ・布団圧縮袋（マチ付き：70 cm×90 cm×70 cm）
- ・ゴム風船（直径16～18 cm 30個程度）

② 使用道具

- ・風船用空気入れ
- ・掃除機

③ 作り方

- ・マチ付き布団圧縮袋に、膨らませた風船を詰めていく。
- ・上部を狭くするなど、作りたい形状になるよう、風船の位置を整え、掃除機で圧縮袋の空気を抜く。

